

第12回インターネットと運用技術シンポジウム ご挨拶

インターネットと運用技術シンポジウム (Internet and Operation Technology Symposium : IOTS) は、情報処理学会インターネットと運用技術研究会が主催するシンポジウムとして 2008 年から毎年開催されており、2019 年で 12 回目を迎えます。今回は沖縄県の沖縄産業支援センターにおいて、12 月 5 日、6 日にて開催いたします。

現在の世の中のあらゆる分野に情報システムが組み込まれ、社会基盤としての役割を求められています。一方で、まだまだ研究開発が必要となる進歩の激しい分野であり、さらに急速な複雑性の深化が進んでいます。社会基盤として運用を開始してしまうと動いて当たり前となり、運用管理に携わっている技術者は、平時は忘れ去られ、障害時には非難を浴びてしまう上、複雑性が故に障害分析に手間がかかり、さらに早期復旧の重圧に晒されます。そのような運用上の問題に対応するため、Microservices Architecture や DevOps といったパラダイムで初期から動いている若い組織もありますが、従来の Monolithic Architecture や Server Client Model での旧来のシステムアーキテクチャに無理が出てきても、再構築するには組織を支える基盤化されてしまったが故の制約に苦しむ組織もあります。

今回のシンポジウムでは、将来のパラダイムの変化も想定し、社会基盤として安定しつつ快適な運用管理を両立できる仕組みなどに対し、技術的な側面から課題や取り組みについてさまざまな分野からの報告を行うと共に議論し、利用者だけでなく運用管理する人も報われること、ひいては今後のインターネット構築運用技術の研究開発に寄与することを目的といたしました。

シンポジウム論文には、20 件の投稿がありました。これらの論文に対して、利害関係に配慮しつつ、1 名のプログラム委員をメタ査読者に、2 名の研究会運営委員等を査読者に割り当てて査読を行い、その結果をプログラム委員会にて議論した結果、12 件の論文を採択しました。

また今回のシンポジウムでは、現在推進中の研究の途中経過や新しい研究課題の指摘、ちょっとした思いつきなどを、密度濃く議論できる機会としてポスターセッションを設けました。シンポジウム論文としては採録には至らなかった論文のうち、プログラム委員会が当日の参加者と濃密な議論をすることが望ましいと判断した論文がありました。その内訳は、ポスターセッションでの発表を内定したものが 2 件、ポスターセッションでの発表を推奨したものが 4 件でした。それ以外にも投稿のあった論文と合わせて、13 件のポスターの投稿があり、利害関係に配慮しつつ、1 名のプログラム委員をメタ査読者に、1 名の研究会運営委員等を査読者に割り当てて査読を行い、その結果をプログラム委員会にて議論した結果、13 件の論文を採択しました。

本シンポジウムでは、これらの論文発表に加え、招待講演として株式会社ハートビーツ 高村 成道氏と、株式会社ドヴァ土橋 整氏にご講演頂きます。また、インターネットと運用技術に関連する 27 社の企業による展示、および 3 社のパンフレット配布をいたします。さらに、アラクスラネットワークス株式会社、株式会社シー・オー・コンヴ、シスコシステムズ合同会社の 3 社からは冠賞のご提供をいただいております。

招待講演、論文発表、ポスターセッションなど、多種多様な場での活発な議論を通して、研究者、技術者、実務者等の交流がますます盛んになり、今後の研究や実践において密に連携していくきっかけが生まれることを強く期待いたします。

最後に、情報処理学会インターネットと運用技術研究会運営委員、情報処理学会事務局、本シンポジウムのプログラム委員、査読者、投稿者、出展企業の皆様、また後援をいただいた各種団体等をはじめとする皆様に深く感謝いたします。

プログラム委員長 榎田 秀夫 (京都工芸繊維大学)
プログラム副委員長 佐藤 聡 (筑波大学)
プログラム副委員長 村上 登志男 (学習院大学)

第12回インターネットと運用技術シンポジウム委員会

プログラム委員長	榎田 秀夫 (京都工芸繊維大学)
プログラム副委員長	佐藤 聡 (筑波大学)
プログラム副委員長	村上 登志男 (学習院大学)
実行委員長	柏崎 礼生 (国立情報学研究所)
実行副委員長	長田 智和 (琉球大学)
実行委員 (企業展示担当)	福田 豊 (九州工業大学)
実行委員 (企業展示担当)	三島 和宏 (東京農工大学)
実行委員 (ネットワーク担当)	中山 貴夫 (京都女子大学)
実行委員 (ネットワーク担当)	大森 幹之 (鳥取大学)

プログラム委員会 (五十音順)

池部 実 (大分大学)
石島 梯 (製品評価技術基盤機構・製品事故調査員)
石橋 勇人 (大阪市立大学)
今泉 貴史 (千葉大学)
大谷 誠 (佐賀大学)
大森 幹之 (鳥取大学)
柏崎 礼生 (国立情報学研究所)
岸場 清悟 (広島大学)
北口 善明 (東京工業大学)
齊藤 明紀 (公立鳥取環境大学)
坂下 秀 (アクタスソフトウェア)
中村 素典 (京都大学)
中山 貴夫 (京都女子大学)
西村 浩二 (広島大学)
鳩野 逸生 (神戸大学)
林 治尚 (兵庫県立大学)
松本 直人 (PFN)
松本 亮介 (さくらインターネット)
宮下 健輔 (京都女子大学)
山井 成良 (東京農工大学)
山之上 卓 (福山大学)

査読協力者 (五十音順)

新 麗 (IIJ イノベーションインスティテュート)
和泉 諭 (東北大学)
北川 直哉 (東京農工大学)
久保田 真一郎 (熊本大学)
敷田 幹文 (高知工科大学)
嶋田 創 (名古屋大学)
鈴木 聡 (高エネルギー加速器研究機構)
土屋 英亮 (電気通信大学)
坪内佑樹 (さくらインターネット)
中村 豊 (九州工業大学)

室田 朋樹 (東京海洋大学)
吉田 和幸 (大分大学)

後援 (五十音順)

ACM SIGUCCS Tokyo Chapter
沖縄科学技術大学院大学
宜野座村
電子情報通信学会 (IEICE) インターネットアーキテクチャ (IA) 研究会
琉球大学工学部工学科知能情報コース

出展・パンフレット配布企業 (五十音順)

アカマイ・テクノロジーズ合同会社
アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社
APRESIA Systems 株式会社
アラクサラネットワークス株式会社
アリスタネットワークスジャパン合同会社
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
NPO 法人 CCC-TIES , 大学 e ラーニング協議会
株式会社アルファシステムズ
株式会社 QTnet
株式会社クオリティア
株式会社コムネット
株式会社シー・オー・コンヴ
株式会社テリロジ
株式会社ネットスプリング
さくらインターネット株式会社
ジェイズ・コミュニケーション株式会社
ジュニパーネットワークス株式会社
SentinelOne Japan 株式会社
ディーリンクジャパン株式会社
東京エレクトロン デバイス株式会社
トレンドマイクロ株式会社
日商エレクトロニクス
日本ヒューレット・パッカー株式会社 ARUBA 事業統括本部
ネットアップ合同会社
ネットワンシステムズ株式会社
パロアルトネットワークス株式会社
バンドウイットコーポレーション
フォーティネットジャパン株式会社
ユニアデックス株式会社
ラストライン合同会社

冠賞提供企業 (五十音順)

アラクサラネットワークス株式会社
株式会社シー・オー・コンヴ
シスコシステムズ合同会社